

第 4.3 章

参考資料 5

ゾーニング及びコンパートメント化

第 4.3.1 条

序論

陸生コードにおいては、“ゾーニング”及び“地域主義”は同じ意味を持つ。

本章の目的は、領土内で特定の衛生ステータスを有する異なるサブ個体群の確立及び維持を希望する加盟国に対し、ゾーニング及びコンパートメント化の原理についての勧告を提示することである。この原理は、陸生コードの関連章に沿って適用されるものとする。本章は、貿易相手にこのようなサブ個体群を認識させるための工程の概要も述べる。

当該国全域にわたり疾病の清浄ステータスを確立及び維持することが、加盟国の最終的な目標でなければならない。ただし、とりわけ国境措置で管理することが困難な疾病の場合には、領土全域で疾病の清浄ステータスを確立及び維持することがこのことが困難であることを所与のこととすると、疾病管理又は国際貿易を目的としてその領土内に明瞭に識別できる特定の衛生ステータスを有するサブ個体群を確立及び維持することが、加盟国の利益になる場合もある。自然又は人工的な地理的障壁によってサブ個体群が区別される場合もあれば、状況によっては、適切な管理実践によって区別される場合もある。

ゾーニング及びコンパートメント化とは、疾病管理及び／又は国際貿易のための、その領土内に明瞭に識別できる衛生ステータスのサブ個体群を明確化することを目的として、本章の規定に基づき、加盟国が実施する処置である。ゾーニングが、第一義的には（自然、人工的又は法的境界を利用した）地理学的根拠に基づき明確化される動物のサブ個体群に適用されるのに対し、コンパートメントは、第一義的には、バイオセキュリティに関連する管理及び畜産活動によって明確化される動物のサブ個体群に適用される。實際上、どちらの概念も、適用する場合には、空間的配慮及びバイオセキュリティプラン等の適正管理が、重要な役割を果たす。

ゾーニングの概念を特殊に適用したものが、封じ込め地域の設置である。その発生がなければ清浄国又は地域になる場所に特定の疾病が限定的に発生している場合には、当該国又は地域全域に対するその影響を最低限に抑える目的で、すべての症例が含まれる単一の封じ込め地域を設置することができる。

本章は、コンパートメント化及びゾーニングの概念を利用して、その領土内に異質なサブ個体群を確立及び維持したい加盟国を支援することを目的とする。これらの概念は、関連する疾病各章に勧告される措置に従い適用されるものとする。本章はまた、貿易相手がそのようなサブ個体群を認識するためのプロセスも概説する。疾病の発生前に、パラメータを設置し、必要な措置に関して合意することによって、貿易相手は、そのプロセスを最も適切に実施することができる。

輸入国は、動物又はその産物の貿易が行われる前に、その動物衛生ステータスが適切に保護されることを確信する必要がある。多くの場合には、その国境及びその領土内において輸出国が負う衛生措置の有効性の判断に基づいて、ある程度、輸入規則が作成されることになる。

ゾーニング及びコンパートメント化は、国際貿易の安全に貢献するだけでなく、加盟国領土内の疾病の管理又は根絶を促進する場合もある。ゾーニングによって、国の特定の地域における資源の一層有効な利用が促進される。コンパートメント化によって、(地理学的分画では)ある地域で地理学的分画によって達成することのできない、サブ個体群の家畜動物又は野生動物との機能的隔離が、バイオセキュリティによって達成される場合もある。疾病が地域特異的である国においては、清浄地域の確立は疾病の進行制御と根絶を促進する場合もある。清浄国又は地域での疾病の発生後は、加盟国は、疾病管理及び貿易の継続を容易にするために、ゾーニングを利用することによって、他の領土のステータスはそのままで、明瞭に識別できる制限区域への疾病の侵入を制限することができる場合がある。同様の理由で、地理学的悪条件にもかかわらず、加盟国は、コンパートメント化を利用することによって、疾病管理及び貿易の継続を容易にするために、サブ個体群間の疫学的関連性又はバイオセキュリティに関する一般的な対応を活用できる場合がある。

従って、加盟国は領土内に、2以上の地域又はコンパートメントを持つことができる。

ゾーニング及びコンパートメント化は、すべての疾病に適用できるものではないが、ゾーニング又はコンパートメント化が適当だとみなされる各疾病に対しては、個別の条件を作成することはできる。

加盟国は、疾病発生後の地域又はコンパートメントの清浄ステータスを回復するために、陸生コードの関連疾病各章の勧告に従うものとする。

本章の目的は、領土内で特定の衛生ステータスを有する異なるサブ個体群の確立及び維持を希望する加盟国に対し、ゾーニング及びコンパートメント化の原理についての勧告を提示することである。この原理は、陸生コードの関連章に沿って適用されるべきである。本章は、貿易相手先にこのようなサブ個体群を認識させるための工程の概要も述べる。

第 4.3.2 条

総論

国際貿易のために、その領土内に地域又はコンパートメントを設置している輸出加盟国の獣医当局は、生きた動物の個体識別及び、トレーサビリティ及び公的管理プログラムに関する章のほか、サーベイランス関連章を含む陸生コードの関連章の勧告に従い、当該サブ個体群を明瞭に定義するものとする。輸出国の獣医当局は、考慮中の特定の地域又はコンパートメントが明瞭に識別される動物衛生ステータスを有するとする根拠を、輸入国の獣医サービスに説明できなければならない。

明瞭に識別される地域又はコンパートメントの動物衛生ステータスを確立及び維持するために使用する方法は、バイオセキュリティ及び衛生措置の適用で決められるのと同

様に、当該疾病の疫学、とりわけ ベクター及び感受性野生生物種 の存在及び役割を含む 当該疾病の疫学及び環境要因 によって決められる。

バイオセキュリティ及びサーベイランスは、ゾーニング及びコンパートメント化にとって不可欠な要素であり、その手配は、業界及び獣医サービスの協力によって行われるものとする。

当該 地域及びコンパートメントの完全性 に対する信頼を高めるため、獣医サービス（検査施設を含む）の権限、組織及び基本設備は、陸生コードの獣医サービスの評価に関する第 3. 1 章及び第 3. 2 章に従い、明瞭に文書化されているものとする。 国内及び 国際貿易における当該地域又はコンパートメントに対する最終的権限は、獣医当局にある。 獣医当局は、地域又はコンパートメントを確立及び維持するために必要で、利用可能な資源の評価を実施するものとする。それには、人的及び財政的資源、並びに疾病のサーベイランス及び、診断並びに該当する場合はワクチン接種、治療及びベクターからの防衛（該当する場合は）を含む獣医サービス（特にコンパートメントの場合）及び関連業界及び生産体制の技術的能力が含まれる。

個体群又は国、地域又はコンパートメントのサブ個体群の動物衛生ステータスの維持 に関しては、陸生コードの‘輸入’、‘輸入品’及び‘輸入動物／産物’の用語は、当該国内への輸入及び地域又はコンパートメント内への動物及びその産物の移動の両方に適用される。 そのような移動は、当該地域／コンパートメントの動物衛生ステータスを保全するために行われるは、適切な衛生措置及びバイオセキュリティの対象であるものとする。

獣医サービスは、必要に応じて移動証明を発行し、施設、バイオセキュリティ措置、記録及びサーベイランス方法について、文書化された定期査察を実施するものとする。 獣医サービスはサーベイランス、報告、ワクチン接種及び検査施設の診断検査を実施又は監査するものとする。

輸出国は、輸入国に提出される詳細な文書を通じて、そのような地域又はコンパートメントを確立及び維持するための陸生コードの勧告を実施していることが立証できなければならない。

輸入国は、陸生コードが勧告する適切な措置が適用されており、輸出国の獣医当局がそれを事実として証明している場合には、その地域又はコンパートメントの存在を認めるものとする。

輸出国は、国際貿易のために地域又はコンパートメントを確立及び維持するために必要で、利用可能な資源の評価を実施するものとする。それには、獣医サービス（人的及び財政的資源並びに疾病のサーベイランス及び診断を含む。加えて、コンパートメントの場合には、関連業界及び生産体制を含む）の技術的能力が含まれる。

バイオセキュリティ及びサーベイランスは、ゾーニング及びコンパートメント化にとって不可欠な要素であり、その手配は、業界及び獣医サービスの協力によって行われるものとする。

業界の責任には、バイオセキュリティ措置の適用、動物及び人の移動の文書化及び記録、

~~品質保証制度、措置の有効性の監視、改善措置の文書化、サーベイランスの実施、迅速な報告並びに容易に閲覧できる手段による記録の維持が含まれる。~~

業界の責任には、バイオセキュリティの適用、動物及び人の移動の文書化及び記録、品質保証制度、改善措置の文書化、サーベイランスの実施、迅速な報告並びに容易に閲覧できる手段による記録の維持が含まれる。

~~獣医サービスは、移動証明を発行し、施設、バイオセキュリティ措置、記録及びサーベイランス方法について、文書化された定期査察を実施するものとする。獣医サービスはサーベイランス、報告及び検査施設の診断検査を実施又は監査するものとする。~~

第 4.3.3 条

~~地域（防護地域及び封じ込め地域を含む）又はコンパートメントの明確化及び設置のための原則~~

~~前条の総論に関連して、加盟国が地域又はコンパートメントを明確化する場合には、以下の各号の原則が適用されるものとする。~~

- ~~1) 地域の範囲及びその地理学的境界は、自然、人工的及び／又は法的境界に基づいて、獣医当局が設置し、公的伝達手段を通じて公表されるものとする。~~
- ~~2) 清浄国又は地域の動物の衛生ステータスを、異なる動物衛生ステータスの隣接する国又は地域から保護する目的で、防護地域を設置することができる。病原体の侵入を予防し、早期発見を確実にを行うために、考慮中の疾病の疫学に基づき、措置がとられるものとする。~~

~~これらの措置には、強化移動管理及びサーベイランスが含まれるものとし、以下の各号のものが含まれる場合がある。~~

- ~~1) 当該防護地域の動物を他の群から明瞭に区別できるよう確保するための動物個体識別及び動物トレーサビリティ~~
- ~~2) 全頭又は危険な感受性動物に対するワクチン接種~~
- ~~3) 移動動物の検査及び／又はワクチン接種~~
- ~~4) 試料の取り扱い、送付及び検査のための具体的手続~~
- ~~5) バイオセキュリティ（輸送手段の清浄・消毒手順を含む）の強化及び現実的な輸送経路の特定~~
- ~~6) 感受性野生生物種及び関連ベクターに対する具体的なサーベイランス~~
- ~~7) 国民一般又は生産者、貿易業者、猟師、獣医師を対象とする啓蒙活動~~

~~これらの措置は、清浄地域全域又は当該清浄地域の内及び／又は外側の明確な区域に対して適用することができる。~~

- 3) ある疾病の清浄国又は地域で限定的な発生があった場合には、貿易を目的とする封じ込め地域を設置することができる。封じ込め地域の設置は、以下の各号を含む早期対応に基づくものとする。
- a) 当該特定疾病疑い通報時の動物その他の物品の適切な移動停止、及び感染確定後の疫学調査（川上追跡、川下追跡）による、その地域内に当該発生が封じ込められていることの立証。最初の発生が同定されており、当該発生の感染源調査が実施され、すべての症例の疫学的に関連していることが示されている。
 - b) 当該疾病の根絶を目的とする摘発淘汰政策その他の有効な管理戦略が適用され、当該封じ込め地域内の感受性動物群が、当該封じ込め地域に属していることが明瞭に同定されるものとする。当該国又は地域の他の区域では、第 1.4 章に従う受動的標的型のサーベイランスが強化されており、感染の証拠が発見されていない。
 - c) 当該封じ込め地域から当該国又は地域の他の区域への感染のまん延を防止するために、疾病別個別章と矛盾しない措置（当該封じ込め地域における継続的サーベイランスを含む）が実施されるものとする。
 - d) 封じ込め地域を効果的に設置するためには、最後に発見された症例から最短でも 2 潜伏期間内に新しい症例がないことを立証することが必要である。
 - e) 封じ込め地域の外側の区域の清浄ステータスは、当該封じ込め地域が設置されるまで停止される。これらの区域の清浄ステータスは、疾病別個別章の規定にかかわらず、当該封じ込め地域が明瞭に設置された場合には、回復することができる。
 - f) 封じ込め地域は、国際貿易のための物品が当該封じ込め地域の外側原産であることを示すことが可能であると立証できるように管理されるものとする。
 - g) 封じ込め地域の清浄ステータスの回復は、疾病別個別章の規定に従うものとする。
- 24) バイオセキュリティに係る管理、農作業上の慣習など、コンパートメントを明確化するための要素は、関連基準に基づき、獣医当局が設置し、公的伝達手段を通じて公表される 関係業界に伝えられるものとする。
- 35) 他の動物及び **疾病** リスクを引き起こすすべての物要素からの明瞭な疫学的隔離によって、その 地域又はコンパートメントのサブ個体群 に所属する動物及び動物群は、それであると認識可能である 必要があることとする。 地域又はコンパートメントのため、獣医当局は、当該サブ個体群を確実に同定し、その衛生ステータスを確実に確立及び維持するためにとられる措置を、バイオセキュリティプランによって詳細に文書化するものとする。地域又はコンパートメントの明瞭に識別される動物衛生ステータスを確立及び維持するために利用される措置は、その特定の環境に適切なものでなければならず、当該疾病の疫学、環境要因、隣接区域の動物の衛生ステータス、適切なバイオセキュリティ措置（移動管理、自然及び、人工的、又は法的な境界の利用、動物の空間的隔離、媒介物の管理、並びに商業上の管理及び農作

業上の慣習) 及びサーベイランスによって決められる。

- 46) 地域又はコンパートメントの関連 動物-動物物品は、その移動が追跡可能な方法で同定されるものとする。生産方式に応じて、動物群、フロック又は個別動物の水準で、個体識別することができる。地域又はコンパートメントから又は地域又はコンパートメントへの関連 動物-動物物品の移動は、きちんと文書化され、管理されるものとする。有効な-動物個体識別制度が存在していることが、当該地域又はコンパートメントの完全性を評価するための前提条件である。
- 57) コンパートメントのため、バイオセキュリティプランでは、関連業界及び獣医当局の協力並びにそのそれぞれの責任について記載するものとする。それはまた、実施されたサーベイランス、生きた動物の個体識別及びトレーサビリティの体制並びに管理の実際が、コンパートメントの定義を満たすのに適切である明瞭な証拠を提供するための 日常的な-標準的な業務手続を記述するものとする。当該プランには、動物の移動管理-関連する動物及び動物産物の移動管理に関する情報のほかに、動物群 又は フロックの生産記録、飼料原料、サーベイランス結果、出生及び死亡記録、訪問者履歴、罹病率及び死亡率の経緯、治療、ワクチン接種、関連職員の研修記録その他のリスク緩和の評価に必要な基準が含まれるものとする。必要な情報は、考慮中の種及び疾病に応じて、多様である場合がある。バイオセキュリティプランはまた、当該リスクが定期的に再評価され、それにより調整されることを確実に保証するための監査方法について記載するものとする。

第 4.3.4 条

清浄地域

清浄地域とは、特定の感染又は外寄生が動物の個体群に存在していないことが陸生コードの関連する要件に従って示されている地域である。

第 4.3.2 条及び第 4.3.3 条に関連し、また、まん延している疾病の疫学状況によって、清浄ステータスの獲得又は維持のためには、当該地域内及びその境界における過去若しくは現行の病原特異的な及びバクテリアの継続的サーベイランス及び適切なバイオセキュリティ及び衛生措置が必要となる場合がある。サーベイランスは、陸生コードの第 1.4 章 又は及び疾病特異的な関連章に従って行われるものとされる。

清浄ステータスは、家畜・野生に関わらず、1 又はそれ以上の感受性動物種の個体群に適用できる。

継続的サーベイランスが特定の感染又は外寄生の発生がないことを示している限り、当該地域は清浄ステータスを維持する。

第 4.3.5 条

汚染地域

汚染地域とは、感染又は外寄生が診断されている 又は存在しないことを示す事ができない 地域、又は 疾病の清浄性についての陸生コードの関連する章の規定に合致しない そのように陸生コードにおいて定義されている 地域のいずれかである。

感染又は外寄生が診断されている 汚染地域は、以下のような場合がある；

- 1) 当該 疾病-感染又は外寄生が 長期間 存在しており、未だに根絶されていない国の中の 地域で、国内のそれ以外の地域が清浄である。又は
- 2) 当該 疾病-感染又は外寄生が侵入又は再侵入した清浄国内又は地域内の 地域で、当該 国又は地域の他の部分には侵入していないままである。

汚染地域の中で清浄ステータスを獲得する、又は清浄地域での 疾病の 発生の後に清浄ステータスを再獲得するためには、加盟国は陸生コードの関連する 疾病別個 章の中の 勧告に従うものとする。

第 4.3.6 条**防護地域**

清浄国又は清浄地域の動物個体群の動物衛生ステータスを、異なる動物衛生ステータスの 隣接する-近隣の国又は地域からの特定の感染症又は外寄生の病原体の侵入から保護する目的で、防護地域を設置することができる。防護地域は、清浄地域の内部又は外部、若しくは清浄国の内部に設置できる。

動物管理のシステム、考慮中の疾病の疫学、及び 隣接する-近隣の汚染国又は地域での 発生の疫学状況に基づき、防護地域においてバイオセキュリティ及び衛生措置がとられるものとする。

これらの措置には、強化された移動管理及びサーベイランスが含まれ、また防護地域内の 動物が他の個体群から明瞭に区別できることを保証するために、特定の動物個体識別及び動物トレーサビリティが含まれるものとし、さらに以下の各号のものが含まれる場合がある。

- 1 全頭又は危険な感受性動物に対するワクチン接種
- 2 移動動物の検査及び／又はワクチン接種
- 3 試料の取り扱い、送付及び検査のための具体的手続
- 4 車両／船舶、動物産品、飼料又は飼料輸送用車両及び当該地域への又はからの移動のための現実的な輸送経路の消毒手順を含むバイオセキュリティの強化
- 5 感受性野生生物種及び関連ベクターに対する具体的なサーベイランス
- 6 国民一般又は生産者、貿易業者、猟師、獣医師を対象とする啓蒙活動

防護地域は汚染地域又は清浄地域の一部である場合がある。

防護地域のステイタスに変化があったときはいつでも、当該ステイタスは関連するリスト疾病の個別章にしたがって決定されるものとする。

清浄国又は地域での突然のリスクの上昇などの緊急時には、清浄国又は地域の中に一時的な防護地域を設置する場合がある。このような状況においては、たとえば ワクチン接種などの清浄国又は地域の中に設置された防護-その地域で実施される措置は、そのような措置が当該防護地域と当該清浄国又は地域の他の領域のステイタスを区別するために必要なものであったとしても、当該清浄国又は地域の他の領域のステイタスに影響しないとすることができる。しかし、たとえばワクチン接種などの当該措置のいくつかは、当該防護地域と当該清浄国又は地域の他の領域のステイタスを区別するために必要なものである場合がある。

一時的な防護地域は、それが当該清浄国又は地域の他の領域と永続的に区別されるようになるか、又はその設置を終了するかのいずれかの時までの期間を明確にして設置されるものとする。

一時的な防護地域において、当該防護地域の設置に考慮した特定の感染又は外寄生が流行した際は、当該地域が発生の少なくとも 2 潜伏期間前に設置されたものであれば、清浄国又は地域の他の領域のステイタスに影響をしない。

第 4.3.7 条

封じ込め地域

ある疾病の清浄国又は地域で限定的な発生があった場合には、貿易を目的とする当該国又は地域の他の部分における影響を最小限にするために、全ての発生がその地域内に含まれるように封じ込め地域を設置することができる。

封じ込め地域とは、国際貿易において物品が封じ込め地域の内部由来の物か、外部由来の物かを示せるような管理がなされた汚染地域である。

封じ込め地域の設置は、不測の事態に備え、以下の各号を含む早期対応に基づくものとする。

- 1) 当該特定疾病疑い通報時の動物その他の物品の適切な移動 停止 制限
- 2) 当該発生が疫学的につながっており関連しており、その地域内 封じ込め地域の規定の境界内に当該発生全てが封じ込められていることを立証する、感染確定後の疫学調査（川上追跡、川下追跡）
- 3) 当該疾病の根絶を目的とする摘発淘汰政策その他の有効な管理戦略
- 4) 当該封じ込め地域に属していることが認知可能となるような、封じ込め地域内の感受性動物の明確な同定
- 5) 当該国又は地域の他の区域での、第 1.4 章に従う受動的標的型のサーベイラン

スの強化

- 6) 当該封じ込め地域から当該国又は地域の他の区域への感染のまん延を防止するために、リスト疾病別個別章（存在すれば）と矛盾しない、継続的サーベイランス及び封じ込め地域内及び封じ込め地域からの動物及び物品の移動制限を含むバイオセキュリティ又は衛生措置

封じ込め地域の効果的設置のため、以下のいずれかを立証することが必要である。

- a) 最後に発見された症例の廃棄から最短でも 2 潜伏期間内に新しい症例がないこと

又は

- b) 当該封じ込め地域は、発生が継続するかもしれない汚染地域及び汚染地域を当該国又は地域の他の部分から分断する、前述の管理措置がとられた後少なくとも 2 潜伏期間内に発生が起こっていない防護地域により構成されること

封じ込め地域の外側の区域の清浄ステイタスは、当該封じ込め地域の効果的設置がなされるまで停止される。当該封じ込め地域が設置されると、当該封じ込め地域の外の区域の清浄ステイタスは回復する。

封じ込め地域の清浄ステイタスは、第 1.4.6 章または関連するリスト疾病別個別章に従って獲得されなければならない。

第 4.3.8 条

貿易国による相互認証

OIE はいくつかの疾病又は感染症についてステイタスの公的認定手続きを有している一方で、その他の疾病、感染又は外寄生については、二国間のプロセスで加盟国が互いにステイタスを認定する場合がある。貿易相手同士は、領土内の異なるサブ群体群を評価できるような情報を交換することとする。疾病の発生前に、パラメーターを設定し必要な措置について合意に達することで、当該評価手順は最もよく実施される。

輸出国の獣医当局は、輸入国の獣医当局に対して、考慮中の任意の地域又はコンパートメントにおいて明瞭に識別される動物衛生ステイタスを主張する根拠を説明することができる。

輸入国に対して詳細な文書を提供することによって、輸出国の獣医当局は、このような地域又はコンパートメントを設置し維持するために陸生コードの勧告を実施していることを提示することができるものとする。

陸生コードにおいて勧告されている適切な措置が適用されており、輸出国の獣医当局が

該当すると証明している明示できる場合、輸入国はこの地域またはコンパートメントの存在を認めるものとする。

CHAPTER 4.3.

ZONING AND COMPARTMENTALISATION

Article 4.3.1.

Introduction

For the purposes of the *Terrestrial Code*, 'zoning' and 'regionalisation' have the same meaning.

The purpose of this chapter is to provide recommendations on the principles of zoning and compartmentalisation to Member Countries wishing to establish and maintain different subpopulations with specific health status within their territory. These principles should be applied in accordance with the relevant chapters of the *Terrestrial Code*. This chapter also outlines a process by which trading partners may recognise such subpopulations.

Establishing and maintaining a disease-free status throughout the country should be the final goal for Member Countries. However, given the difficulty of ~~this~~ of establishing and maintaining a disease free status for an entire territory, especially for diseases the entry of which is difficult to control through measures at national boundaries, there may be benefits to a Member Country in establishing and maintaining a subpopulation with a distinct specific health status within its territory for the purposes of international trade or disease prevention or control. Subpopulations may be separated by natural or artificial geographical barriers or, in certain situations, by the application of appropriate *biosecurity* management.

Zoning and compartmentalisation are procedures implemented by a Member Country under the provisions of this chapter with a view to defining subpopulations of distinct health status within its territory for the purpose of disease control and/or international trade. While zoning applies to an animal subpopulation defined primarily on a geographical basis (using natural, artificial or legal boundaries), compartmentalisation applies to an animal subpopulation defined primarily by management and husbandry practices related to *biosecurity*. In practice, spatial considerations and good appropriate management, including *biosecurity plans*, play important roles in the application of both concepts.

A particular application of the concept of zoning is the establishment of a *containment zone*. In the event of limited outbreaks of a specified disease within an otherwise free country or zone, a single *containment zone*, which includes all cases, can be established for the purpose of minimizing the impact on the entire country or zone.

~~This chapter is to assist Member Countries wishing to establish and maintain different subpopulations within their territory using the principles of compartmentalisation and zoning. These principles should be applied in accordance with the measures recommended in the relevant disease chapter(s). This chapter also outlines a process through which trading partners may recognise such subpopulations. This process is best implemented by trading partners through establishing parameters and gaining agreement on the necessary measures prior to outbreaks of disease.~~

~~Before trade in animals or their products may occur, an importing country needs to be satisfied that its animal health status will be appropriately protected. In most cases, the import regulations developed will rely in part on judgements made about the effectiveness of sanitary procedures undertaken by the exporting country, both at its borders and within its territory.~~

~~As well as contributing to the safety of international trade, zoning and compartmentalisation may assist disease control or eradication within a Member Country's territory. Zoning may encourage the more efficient use of resources within certain parts of a country, and C~~ compartmentalisation may allow the functional separation of a subpopulation from other domestic animals or wild animals through *biosecurity* measures, which a zone (through geographical separation) would not achieve through geographical separation. In a country where a disease is endemic, establishment of free zones may assist in the progressive control and eradication of the disease. To facilitate disease control and the continuation of trade following a disease outbreak in a previously free country or zone, zoning may allow a Member Country to limit the extension of the disease to a defined restricted area, while preserving the status of the remaining territory. ~~the For the same reasons, the~~ use of compartmentalisation may allow a Member Country to take advantage of epidemiological links among subpopulations or common practices relating to *biosecurity*, despite diverse geographical locations, ~~to facilitate disease control and/or the continuation of trade.~~

Annex 10 (cond)

A Member Country may thus have more than one zone or compartment within its territory.

~~Zoning and compartmentalisation cannot be applied to all diseases but separate requirements will be developed for each disease for which the application of zoning or compartmentalisation is considered appropriate.~~

~~To regain free status following a disease outbreak in a zone or compartment, Member Countries should follow the recommendations in the relevant disease chapter in the Terrestrial Code.~~

Article 4.3.2.

General considerations

The ~~Veterinary Services of an exporting a Member country Country~~ which ~~that~~ is establishing a zone or compartment within its territory ~~for international trade purposes~~ should clearly define the subpopulation in accordance with the recommendations in the relevant chapters ~~in~~ of the Terrestrial Code, including those on surveillance, ~~on~~ ~~and~~ the animal identification and animal traceability and on official control programmes of live animals. The ~~Veterinary Services of an exporting country~~ should be able to explain to the ~~Veterinary Services of an importing country~~ the basis for claiming a distinct animal health status for the given zone or compartment under consideration.

The procedures used to establish and maintain the distinct specific animal health status of a zone or compartment ~~will~~ depend on the epidemiology of the disease, including ~~in particular~~ the presence and role of vectors and susceptible ~~wildlife species~~, and environmental factors, as well as on the application of biosecurity and sanitary measures.

Biosecurity and surveillance are essential components of zoning and compartmentalisation, and should be developed through active cooperation between industry and Veterinary Services.

The authority, organisation and infrastructure of the Veterinary Services, including laboratories, should be clearly documented established and should operate in accordance with the Chapters 3.1. and 3.2. ~~on the evaluation of Veterinary Services of the Terrestrial Code~~, to provide confidence in the integrity of the zone or compartment. The final authority ~~of~~ over the zone or compartment, for the purposes of domestic and international trade, lies with the Veterinary Authority. The Veterinary Authority should conduct an assessment of the resources needed and available to establish and maintain a zone or compartment. These include the human and financial resources and the technical capability of the Veterinary Services and of the relevant industry and production system (especially in the case of a compartment), including for surveillance, and diagnosis and, when appropriate, vaccination, treatment and protection against vectors.

In the context of maintaining the animal health status of a population or subpopulation of a country, zone or compartment, references to 'import', 'importation' and 'imported animals/ products' found in the ~~Terrestrial Code~~ apply both to importations into a the country as well as and to the movements of animals and their products into the zones and/or compartments. Such movements should be the subject of appropriate sanitary measures and biosecurity to preserve the animal health status of the country, zone/ or compartment.

The Veterinary Services should provide movement certification, when necessary, and carry out documented periodic inspections of facilities, biosecurity, records and surveillance procedures. Veterinary Services should conduct or audit surveillance, reporting, vaccination and laboratory diagnostic examinations.

~~The exporting country should be able to demonstrate, through detailed documentation provided to the importing country, that it has implemented the recommendations in the Terrestrial Code for establishing and maintaining such a zone or compartment.~~

~~An importing country should recognise the existence of this zone or compartment when the appropriate measures recommended in the Terrestrial Code are applied and the Veterinary Authority of the exporting country certifies that this is the case.~~

~~The exporting country should conduct an assessment of the resources needed and available to establish and maintain a zone or compartment for international trade purposes. These include the human and financial resources, and the technical capability of the Veterinary Services (and of the relevant industry and production system, in the case of a compartment) including disease surveillance and diagnosis.~~

Annex 10 (cond)

~~Biosecurity and surveillance are essential components of zoning and compartmentalisation, and the arrangements should be developed through cooperation of industry and Veterinary Services.~~

~~Industry's responsibilities include the application of biosecurity measures, documenting and recording movements of animals and personnel, quality assurance schemes, monitoring the efficacy of the measures, documenting corrective actions, conducting surveillance, rapid reporting and maintenance of records in a readily accessible form.~~

Industry's responsibilities include, in consultation with the Veterinary Services if appropriate, the application of biosecurity, documenting and recording movements of commodities and personnel, managing quality assurance schemes, documenting the implementation of corrective actions, conducting surveillance, rapid reporting and maintenance of records in a readily accessible form.

~~The Veterinary Services should provide movement certification, and carry out documented periodic inspections of facilities, biosecurity measures, records and surveillance procedures. Veterinary Services should conduct or audit surveillance, reporting and laboratory diagnostic examinations.~~

Article 4.3.3.

~~Principles for defining and establishing a zone or compartment, including protection and containment zones~~

~~In conjunction with the above considerations, the The following principles should apply when Member Countries define a zone or a compartment.~~

- 1) ~~The extent of a zone and its geographical limits should be established by the Veterinary Authority on the basis of natural, artificial and/or legal boundaries, and made public through official channels.~~
- 2) ~~A protection zone may be established to preserve the health status of animals in a free country or zone, from adjacent countries or zones of different animal health status. Measures should be implemented based on the epidemiology of the disease under consideration to prevent introduction of the pathogenic agent and to ensure early detection.~~

~~These measures should include intensified movement control and surveillance and may include:~~

- a) ~~animal identification and animal traceability to ensure that animals in the protection zone are clearly distinguishable from other populations;~~
- b) ~~vaccination of all or at risk susceptible animals;~~
- c) ~~testing and/or vaccination of animals moved;~~
- d) ~~specific procedures for sample handling, sending and testing;~~
- e) ~~enhanced biosecurity including cleansing disinfection procedures for transport means, and possible compulsory routes;~~
- f) ~~specific surveillance of susceptible wildlife species and relevant vectors;~~
- g) ~~awareness campaigns to the public or targeted at breeders, traders, hunters, veterinarians.~~

~~The application of these measures can be in the entire free zone or in a defined area within and/or outside the free zone.~~

- 3) ~~In the event of limited outbreaks in a country or zone previously free of a disease, a containment zone may be established for the purposes of trade. Establishment of a containment zone should be based on a rapid response including:~~

Annex 10 (cond)

- a) ~~Appropriate standstill of movement of animals and other commodities upon notification of suspicion of the specified disease and the demonstration that the outbreaks are contained within this zone through epidemiological investigation (trace-back, trace-forward) after confirmation of infection. The primary outbreak has been identified and investigations on the likely source of the outbreak have been carried out and all cases shown to be epidemiologically linked.~~
- b) ~~A stamping-out policy or another effective control strategy aimed at eradicating the disease should be applied and the susceptible animal population within the containment zones should be clearly identifiable as belonging to the containment zone. Increased passive and targeted surveillance in accordance with Chapter 1.4. in the rest of the country or zone should be carried out and has not detected any evidence of infection.~~
- e) ~~Measures consistent with the disease-specific chapter should be in place to prevent spread of the infection from the containment zone to the rest of the country or zone, including ongoing surveillance in the containment zone.~~
- d) ~~For the effective establishment of a containment zone, it is necessary to demonstrate that there have been no new cases in the containment zone within a minimum of two incubation periods from the last detected case.~~
- e) ~~The free status of the areas outside the containment zone would be suspended pending the establishment of the containment zone. The free status of these areas could be reinstated, once the containment zone is clearly established, irrespective of the provisions of the disease-specific chapter.~~
- f) ~~The containment zone should be managed in such a way that it can be demonstrated that commodities for international trade can be shown to have originated outside the containment zone.~~
- g) ~~The recovery of the free status of the containment zone should follow the provisions of the disease-specific chapter.~~
- 24) The factors defining a *compartment* should be established by the *Veterinary Authority* on the basis of relevant criteria such as management and husbandry practices related to *biosecurity*, and ~~made public communicated to the relevant operators~~ through official channels.
- 35) *Animals and herds/ or flocks* belonging to ~~such subpopulations of zones or compartments need to~~ should be recognisable as such through a clear epidemiological separation from other *animals* and all ~~things~~ factors presenting a disease risk. ~~For a zone or compartment, the~~ The *Veterinary Authority* should document in detail the measures taken to ensure the identification of the *subpopulation* and the *establishment* and maintenance of its health status through a *biosecurity plan*. The measures used to establish and maintain the ~~distinct~~ specific *animal health status* of a *zone* or *compartment* should be appropriate to the particular circumstances, and ~~will~~ depend on the epidemiology of the disease, environmental factors, the health status of *animals* in adjacent areas, applicable *biosecurity measures* (including movement controls, use of natural, ~~and~~ artificial or legal boundaries, ~~the~~ spatial separation of *animals*, control of fomites, and commercial management and husbandry practices), and *surveillance*.
- 46) Relevant *animals* commodities within the *zone* or *compartment* should be identified in such a way that their movements are traceable. Depending on the system of production, identification may be done at the *herd*, or flock ~~let~~ or individual animal level. Relevant animal movements of commodities into and out of the *zone* or *compartment* should be well documented and controlled. The existence of a ~~valid~~ an *animal identification system* is a prerequisite to assess the integrity of the *zone* or *compartment*.
- 57) For a *compartment*, the *biosecurity plan* should describe the partnership between the relevant industry and the *Veterinary Authority*, and their respective responsibilities. It should also describe the ~~routine~~ standard operating procedures to provide clear evidence that the *surveillance* conducted, the *live animal identification* and *traceability* system, and the management practices are adequate to meet the definition of the *compartment*. In addition to information on controls of movements of relevant commodities ~~animal movement controls~~, the plan should include *herd* or *flock* production records, feed sources, *surveillance* results, birth and *death* records, visitor logbook, morbidity and mortality history, medications, *vaccinations*, documentation of training of relevant personnel and any other criteria necessary for evaluation of *risk management*. The information required may vary in accordance with the species and diseases under consideration. The *biosecurity plan* should also describe how the measures will be audited to ensure that the *risks* are regularly ~~re-assessed~~ reassessed and the measures adjusted accordingly.

Articles 4.3.4. to 4.3.7. describe different types of zones that can be established by Member Countries. However, other types of zones may be established for the purposes of disease control or trade.

Article 4.3.4.

Free zone

A free zone is one in which the absence of a specific infection or infestation in an animal population has been demonstrated in accordance with the relevant requirements of the Terrestrial Code.

In conjunction with Articles 4.3.2. and 4.3.3., and depending on the prevailing epidemiological situation, the attainment or maintenance of free status may require past or ongoing pathogen-specific and vector surveillance, as well as appropriate biosecurity and sanitary measures, within the zone and at its borders. The surveillance should be conducted in accordance with Chapter 1.4. and the relevant chapters of the Terrestrial Code.

The free status can apply to one or more susceptible animal species populations, domestic or wild.

So long as an ongoing surveillance demonstrates there is no occurrence of the specific infection or infestation, and principles determined for its definition and establishment are respected, the zone maintains its free status.

Article 4.3.5.

Infected zone

An infected zone is one either in which an infection or infestation has been confirmed, or that does not meet is defined as such in the provisions for freedom of the relevant chapters of the Terrestrial Code.

An infected zone in which an infection or infestation has been confirmed may be:

- 1) a zone of a country where the disease, infection or infestation is present and has not yet been eradicated, while other zones of the country may be free; or
- 2) a zone of a previously free country or zone, in which the disease, infection or infestation has been introduced or reintroduced, while the rest of the country or zone remains unaffected.

To gain free status in an infected zone, or regain free status following an disease outbreak in a previously free zone, Member Countries should follow the recommendations in the relevant chapters of the Terrestrial Code.

Article 4.3.6.

Protection zone

A protection zone may be established to preserve the animal health status of an animal population in a free country or a free zone by preventing the introduction of a pathogenic agent of a specific infection or infestation from adjacent neighbouring countries or zones of different animal health status to that animal population. A protection zone can be established within or outside the free zone or within the free country.

Biosecurity and sanitary measures should be implemented in the protection zone based on the animal management systems, the epidemiology of the disease under consideration and the epidemiological situation prevailing in the adjacent neighbouring infected countries or zones.

These measures should include intensified movement control and surveillance and specific animal identification and animal traceability to ensure that animals in the protection zone are clearly distinguishable from other populations, and may also include:

- 1) vaccination of all or at risk susceptible animals;
- 2) testing or vaccination of animals moved;
- 3) specific procedures for sample handling, dispatching and testing;

Annex 10 (cond)

- 4) enhanced biosecurity including disinfection procedures for vehicles/vessels, and vehicles used for transportation of animal products—~~commodities~~, feed or fodder, and possible compulsory routes for their movements within, to or from the zone;
- 5) specific surveillance of susceptible wildlife and relevant vectors;
- 6) awareness campaigns aimed at the public or targeted at breeders, traders, hunters or veterinarians.

Anytime the status of the protection zone changes, the status should be determined in accordance with the relevant listed disease-specific chapters.

In the event of an emergency, such as a sudden increased risk to a free country or zone, a temporary protection zone may be established in a free country or zone. In such a situation, ~~Measures, such as vaccination,~~ implemented in that a protection zone established in a free country or zone will not affect the status of the rest of the free country or zone. However, even if some of such the measures, such as vaccination, may make it necessary to distinguish the status of the protection zone from the rest of the country or zone.

A temporary protection zone should be established for a defined period at the end of which either it is permanently distinguished from the rest of the country or zone or it is disestablished.

In the event of an occurrence, in a temporary protection zone, of a case of an infection or infestation for which it was established, this will not affect the status of the rest of the country or zone, provided that the zone was established at least two incubation periods before the occurrence.

Article 4.3.7.Containment zone

In the event of outbreaks in a country or zone previously free from a disease, a containment zone, which includes all epidemiologically linked outbreaks may be established to minimise the impact on the rest of the country or zone.

A containment zone is an infected zone that should be managed in such a way that commodities for international trade can be shown to have originated from inside or outside the containment zone.

Establishment of a containment zone should be based on a rapid response, prepared in a contingency plan, and that includes:

- 1) appropriate control of movement of animals and other commodities upon declaration of suspicion of the specified disease;
- 2) epidemiological investigation (trace-back, trace-forward) after confirmation of infection or infestation, demonstrating that the outbreaks are epidemiologically related and all contained within the defined boundaries of the containment zone;
- 3) a stamping-out policy or another effective emergency control strategy aimed at eradicating the disease;
- 4) animal identification of the susceptible population within the containment zone enabling its recognition as belonging to the containment zone;
- 5) increased passive and targeted surveillance in accordance with Chapter 1.4. in the rest of the country or zone demonstrating no occurrence of infection or infestation;
- 6) biosecurity and sanitary measures, including ongoing surveillance and control of the movement of animals and other commodities within and from the containment zone, consistent with the listed disease-specific chapter, when there is one, to prevent spread of the infection or infestation from the containment zone to the rest of the country or zone.

For the effective establishment of a *containment zone*, it is necessary to demonstrate that either:

a) there have been no new *cases* in the *containment zone* within a minimum of two *incubation periods* from the disposal of the last detected case.

OR

b) the *containment zone* comprises an *infected zone* where *cases* may continue to occur and a *protection zone*, where no *outbreaks* have occurred for at least two *incubation periods*, after the control measures above are in place, and that separates the *infected zone* from the rest of the country or zone.

The free status of the areas outside the *containment zone* is suspended pending the effective establishment of the *containment zone*. Once the *containment zone* has been established, the areas outside the *containment zone* regain free status.

The free status of the *containment zone* should be regained in accordance with the relevant listed disease-specific chapters or, if there are none, with Article 1.4.6.

Article 4.3.8.

Bilateral recognition by trading countries

While the OIE has procedures for official recognition of status for a number of diseases or infections (refer to Chapter 1.6.), for other diseases, infections or infestations, countries may recognise each other's status through a bilateral process. Trading partners should exchange information allowing the recognition of different subpopulations within their respective territories. This recognition process is best implemented through establishing parameters and gaining agreement on the necessary measures prior to outbreaks of disease.

The Veterinary Services of an exporting country should be able to explain to the Veterinary Services of an importing country the basis for claiming a specific animal health status for the a given zone or compartment under consideration.

The exporting country should be able to demonstrate, through detailed documentation provided to the importing country, that it has implemented the recommendations in the Terrestrial Code for establishing and maintaining such a zone or compartment.

In accordance with Chapter 5.3., an importing country should recognise the existence of this zone or compartment when the appropriate measures recommended in the Terrestrial Code are applied and the Veterinary Authority of the exporting country is able to certify demonstrates that this is the case.